

農産物の安全・安心を確保する手法とその考え方 —広島県のGAP認証農場に学ぶ—

広島県内のGAP認証農場の実践を踏まえて、「農産物の安全・安心を確保する手法とその考え方」について意見交換をはかり、GAP普及の課題を明らかにします。県内で進む安全・安心な農産物作りの成果を、皆さまとともに共有します。

➤ 日時： 2021年 7月 17日 (土) 13:00-16:00

➤ 会場： 広島大学生物生産学部 C206講義室

オンライン配信もあります

➤ シンポジウムの内容：

話題提供

1 大規模果樹栽培でのGAPの取り組み

世羅幸水農園 組合長理事 光元信能 氏

2 雇用の安定確保から目指したグローバルGAP

援農甲立ファーム 光永直義 氏

3 進む！広島県内のGAP普及

NPO法人がんばる農家のパートナー 向谷裕次 氏

司会 細野賢治、山尾政博

➤ 主催： 広島大学食料資源経済学研究室

➤ 共催： 広島県農林水産局農業技術課

➤ 後援： NPO法人がんばる農家のパートナー

このシンポジウムは、広島大学大学院統合生命科学研究科の食料資源経済学研究室が企画したものです。市民の皆様の受講も歓迎しています。
(参加ご希望の方はメールでお知らせください)

※問合せ先：

広島大学 大学院統合生命科学研究科
申込先：山尾政博 (広島大学名誉教授)

細野賢治 TEL:082-424-7959

mail : yamao@hiroshima-u.ac.jp

(@を半角英数に変換してください)

本セミナーは、統合生命科学研究科セミナーとして、プログラム共同セミナーの対象です。